

大山祇神社特集

島に住む私たち高校生目線で大山祇神社を皆さんにご紹介します。知識があると参拝がもっと楽しくなるので、ぜひ読んでみてくださいね♪

一の鳥居

宮浦港の側にある「一の鳥居」が参道の始まりです。昭和8年に台湾で成功した上浦出身の越智寅一さんが寄付してくれました。鳥居の縦の部分は一本の石から作られている一本作りの鳥居です。高さは約10mあり、分校OBの調査によると、かつては一本作りの鳥居としては日本一の高さを誇っていました。ぜひここをスタートにして神社に参拝してみてください。



おちのみことおとうえ

小千命御手植の楠

大山祇神社の楠のうち一番大きく、根周り約20m、高さ約16mで、樹齡はなんと**2600年**となっています。ここはパワースポットとしても有名で、**息を止めて楠の周りを3周走りきる**ことができたら願いが叶うと言われていました。また、各家庭によっていろいろな言い伝えがあり、7周半でお姫様が現れて願いを叶えてくれるという話もあります。



広場の秘密

ここは神社の総門から境内までの広場です。とても広い**昔は運動場**として使われていて、子どもたちがカンゴマやゴムとびをして遊んでいたそうです。また、ここにトラックを作り、**陸上大会**も行われていたそうです。



ほうもつかん

宝物館・海事博物館



住所：大三島町宮浦3327
☎：0897-82-0032
営：8:30～16:30（入場）17:00（閉館）
Ⓣ：年中無休
¥：大人 1000円
高大生 800円 } 学生証を提示
小中生 400円 } してください

宝物館は**紫陽殿**、**国宝館**の2館からなります。国宝が8点、国重要文化財が682点、県重要文化財が14点置かれています。宝物館の隣には**海事博物館**があります。この敷地内には鶴姫人形が隠れているよ！ 何体いるか探してみてくださいね♪

紫陽殿について



紫陽殿には鎧や刀、神社の二の鳥居の本物の額縁が置かれています。展示されている国宝の大鎧の中には日本最古のものがあります。また、重要文化財の鎧はよく見ると、**腹巻と胴丸**の二種類がありました。戦い方により異なるらしいので違いを見つけながら観覧してみてください。

国宝館について



国宝館には国宝や重要文化財が展示されています。その一つに**鶴姫の鎧**があります。この鎧は現存する日本唯一の女形の鎧で大変貴重なものです。鶴姫のスタイルのよさがよくわかります。

海事博物館について

海事博物館には「**葉山丸**」という船が置いてあります。この船は昭和天皇が実際に調査で使用されていた船です。この海事博物館には葉山丸の他にいろいろな動物や海洋生物の標本、化石などがあります。この中に**ギンエビスガイ**という貝殻がありますが、とてもきれいで幻想的なので注目しながら観覧してください！

